2025年７月15日

各　位

会 社 名　株式会社ＦＰパートナー
代表者名　代表取締役社長　黒木 勉
（コード：7388、東証プライム市場）
問合せ先　専務取締役兼経営企画部長　田中 克幸
TEL．03-6801-8278（部署直通）

第２四半期（中間期）業績予想と実績値との差異・通期業績予想の修正及び期末配当予想の据え置きに関するお知らせ

2025年1月14日に公表した2025年11月期第２四半期（中間期）（2024年12月１日～2025年５月31日）の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、2025年７月15日開催の取締役会において、2025年１月14日に公表した2025年11月期（2024年12月１日～2025年11月30日）の業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、2025年11月期期末配当予想については変更ありません。

記

１．業績予想の修正について

（１）2025年11月期 第２四半期（中間期）業績予想と実績値との差異（2024年12月１日～2025年５月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	１株当たり中間純利益
前回発表予想（Ａ）（2025年１月14日公表）	百万円 19,760	百万円 2,927	百万円 2,903	百万円 1,918	円 銭 83.59
実績値（Ｂ）	16,433	1,477	1,487	973	42.42
増 減 額（Ｂ－Ａ）	△3,326	△1,450	△1,415	△945	－
増 減 率（ ％ ）	△16.8%	△49.5%	△48.8%	△49.3%	－
（ご参考）前期実績（2024年11月期第２四半期）	17,140	2,687	2,751	1,851	80.13

（２）2025年11月期 通期業績予想の修正（2024年12月１日～2025年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり 当期純利益
前回発表予想（Ａ） (2025年１月14日公表)	百万円 40,232	百万円 6,130	百万円 6,145	百万円 4,041	円　銭 176.02
今回修正予想（Ｂ）	32,603	2,051	2,102	1,336	58.20
増 減 額（Ｂ－Ａ）	△7,629	△4,079	△4,043	△2,705	－
増 減 率（ ％ ）	△19.0%	△66.5%	△65.8%	△66.9%	－
（ご参考）前期実績 (2024年11月期)	35,617	5,330	5,493	3,903	169.85

（３）差異及び修正の理由

2025年11月期の期初予想においては、過年度以前の業容拡大傾向踏まえ、前期比13％増の売上高を予想しておりました。しかし、2024年11月期の当社に関する一部報道等を起因として、営業社員のマインドが低下し、顧客提案にも影響が生じました。その結果、第２四半期（中間期）の販売動向においては、収益性の高い保障系商品の販売が低調に推移し、販売商品構成の改善は想定を下回る結果となりました。あわせて、販売ボリュームの減少に伴い業務品質手数料率が低下し、売上高・利益の伸びが抑制され、直近の業績予想を下回りました。また、通期業績予想については、今後の施策を通じて販売商品構成の改善と新規契約件数の拡大を目指してまいりますが、現時点ではこれらの成果については慎重に見込んでおります。また、中間期実績に伴い一部保険会社の業務品質支援金手数料率が低下傾向にあります。料率の適用は販売実績の翌四半期以降にも適用され、その影響は数か月間続くことが見込まれます。中間期までの実績と今後の見通しを踏まえ、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益の通期業績予想を下方修正いたしました。

今後も、顧客ニーズに沿った提案を行うとともに、ファイナンシャルプランニングを通じて顧客の潜在ニーズを可視化し、経営方針に基づき、ご自身やご家族の将来に備えるために最適な商品の提案をしてまいります。これにより、販売商品構成の改善と販売量の増加を図ることで、来期以降も含めた業績の向上を目指してまいります。

２．配当予想に関して

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題であると認識しており、財務体質の強化と事業拡大のために必要な内部留保を考慮した上で、累進配当を継続して実施することを基本方針としております。配当性向については45%を目安としております。そのため、2025年11月期の当期純利益は計画値を下回る予想といたしましたが、2025年１月14日に「2024年11月期 決算短信」で公表した配当予想を据え置き、期末配当は１株当たり配当金を47円とする予定です。

以　上